

環境予防医学分野

認知症予防のための研究を行っています!!

大学院生募集中!!

認知症が増えている!

人口の高齢化に伴い、認知症患者の増加は社会的に大きな問題となっています。2012年には65歳以上の7人に1人(約462万人)でしたが、2025年には5人に1人(約700万人)が認知症と推計されています。

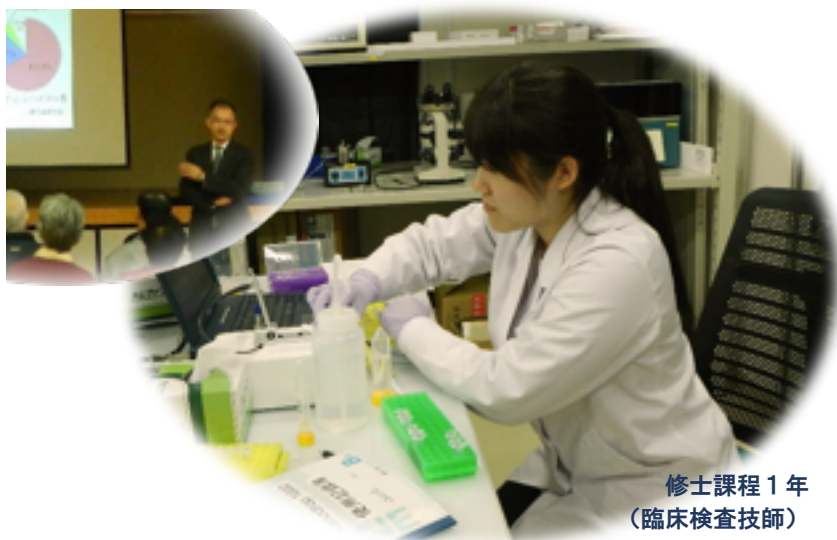
治療法、予防法は?

認知症の少なくとも60%がアルツハイマー病です。その治療薬は、現在4種類ありますが、いずれも症状の進行を抑えるもので、根本的な治療薬というものは、まだみつかっていません。アルツハイマー病は発症の約20年前から脳の変化が始まっています。そのため、**発症前にハイリスクの人を明らかにして予防策を講じることが重要です。**最近の疫学調査は、認知症予防に効果的な生活習慣などを明らかにしつつあります。

村上健康コホート

当研究室では、村上市・関川村粟島浦村住民を対象とし、様々な加齢性疾患のリスク要因の解明と予防を目指した分子疫学コホート研究を行っています。

興味のある方は是非お問い合わせください!!



修士課程1年
(臨床検査技師)

尿検査で認知症発症予測を!!

尿中タンパク質の網羅的解析(プロテオミクス)による、新たな認知症発症予測バイオマーカー探索を行っています。

当研究室では、住民コホート研究の蓄積と、新潟大学生体液バイオマーカーセンター(21世紀COIサテライト拠点)の世界最先端レベルのプロテオミクス技術を融合させた研究を行っています。

地域に根ざした予防医学研究

と

プロテオミクス・分子生物学・生化学

を同時にやってみたい方、やる気のある方、募集中!!

連絡先 中村和利

新潟大学医学部環境予防医学分野

Tel: (025) 227-2124

E-mail: kazun@med.niigata-u.ac.jp

HP: www.med.niigata-u.ac.jp/hyg/

